

**ふる里からの
「ふくろうだより」
10月号**

令和元年10月7日発行

今年の指針
光

ふる里
長崎県 大村市 鬼橋町 1416番地
TEL (0957) 27-4500
FAX (0957) 27-4501

HP検索: テイサービスセンターふる里

“長崎Vファーレン応援！と埼玉・東京の旅！”

とっても嬉しいことがあって、9月の末の土日に東京へ行って参りました。娘の『腹帯』を9月10日に東京北区の王子神社で行い、そのお札をしなくてはと思い一緒に参拝しました。「子供は神様からの授かりもの。」と娘夫婦が感じてくれたことが有難くて。とっても嬉しく思いました。東京に行ったら、いの一番に『王子神社』に参拝しました。鎮守の社の広場は、綺麗に整備されており、その中にある空気に優しく包まれているような気分になりました。娘の赤ちゃんも今そんな気持ちなんだろうなあと幸せな気分になりました。その後は、大好きな“東京観光”。行ったその日がちょうど“長崎Vファーレン”が埼玉県の大宮のチームとの試合の日。夜7時がスタートだったので、それまで、小江戸と呼ばれている川越市に足を延ばしてみました。とっても素敵なお並みで、すっかり気に入ってしまいました。“時の鐘”、“蔵造りの街並み”、“菓子屋横丁”など昔ながらの建物が立ち並んでいて、江戸時代の町人になつた気持ちで散策し、とても満喫出来ました。その後、娘夫婦がお気に入りの神社があるというので連れて行ってくれました。その神社は、『川越氷川神社』。関東の方は、九州より日が暮れるのが早く、5時半に神社の方が灯籠を灯していました。幻想的で気分最高でした。娘夫婦と赤ちゃんの安心を祈った後、本殿の横におみくじがありました。面白いおみくじで、『鯛のおみくじ』です。いろんな色の鯛がいて、鯛の体に「一年安鯛」とか「あい鯛」の文字。お金を賽銭箱に入れて、釣竿でその鯛を釣り上げるので。しっぽの先におみくじがついていて、とっても気に入りました。翌日、職員にも釣らせてあげたいと思い、早朝に出発して、30個押受しました。勿論30匹全て釣り上げたのです。釣っている時に神前結婚式で境内を笙(しょう)の音で入場する新郎新婦に会いました。職員みんなにあげたくて釣っていた『鯛のおみくじ』。職員みんなが幸せになるのを導いて下さるようでとっても有難い瞬間でした。

「長崎Vファーレン」の試合は残念ながら負けましたが、それよりも『ラグビーワールドカップ』で、世界第8位の日本が、世界第2位のアイルランドを19-12で下したことが大宮駅でわかり、思わず大きな声を上げてしまいました。嬉しくて翌日、上野アメ横で日本ラグビーチームのユニフォームを買ってしまいました。今回の“東京の旅”は、神様に触れ、歴史に触れ、人情に触れ、喜びに触れ、とってもいい旅でした。娘夫婦に感謝。ありがとう！

From センター長 森 隆敏

9月行事 敬老感謝週間

9月行事は、皆さんに日頃からの感謝の気持ち込めて「敬老感謝週間」を17日(火)、18日(木)、19日(金)の三日間で行事を行いました。ふる里のいたる所におもてなし。玄関の花やポスターでのお出迎え、洗面所には、フラワーインテリアを置き、床の間には胡蝶蘭のオブジェと紅白幕、長寿、祝の看板など花いっぱいにしてみました。行事が始まる前には、主役である皆さんの胸に赤い花を付けて頂きました。今回の行事は、三日間外部の方をお呼びしました。一日目は、「スマイリーピエロと愛の承様」によるバルーンアートや腹話術や南京玉すだれ、可愛らしいバルーンアートをゲットできるじゃんけん大会は皆さん目を輝かせて参加されました。腹話術では、“愛ちゃん”とのトークに大笑い、南京玉すだれは、本当に見事で感動しました。二日目は、「Mr.ハッキー様」による大道芸、風船を使った芸に、みんなで驚き、水を使った芸に、みんなで笑いと楽しい時を過ごしました。三日目は、「奏～kanade～」の皆さまの演奏。綺麗な歌声や素晴らしい楽器の演奏にとても感動しました。利用者の方やセンター長とのコラボレーションもあり、会場がとても盛り上りました。今回の行事では、笑いあり、ドキドキあり、感動あり、と本当に皆さんと一緒に楽しい時間を過ごさせていただきました。





敬老会プレゼント♪

今年の敬老のお祝いは「ランプシェード」を皆さんにプレゼントしました。毎年言葉を添えてお渡ししていく、今年は『あなたの笑顔が“光”となる』の言葉を添えました。“光”は、ふる里の今年の指針です。それに笑顔という言葉を交ぜ、職員みんなで考え決めました。プレゼントのランプシェードは、枕元や足元など照らし、柔らかい光に癒されて欲しいと思いを込め職員全員で作成しました。お渡した時に、皆さんの喜ぶ笑顔が見る事ができ、本当に嬉しかったです。



☆～行事食～☆

今回の行事食は、一日目と三日目に、ちらし寿司。光と文字を入れて頂き食べる前に皆さんに披露した時は、とても感動されました。二日目は、刺身盛りと穴子ちらしです。見栄えの良さと豪華な食事を提供いたしました。三日間とも豪華な昼食に、皆さんとても喜んでいただき沢山召し上がられました。嬉しかったです。普段残されたりする方もその時だけは、びっくりするくらい食されました。



訪問ボランティア

9月11日(水)に、昊天宮子育てサロン様による交流会がありました。0歳～4歳までの小さな子供たちによる歌、楽器演奏、にらめっこ対決、劇など沢山の出し物がありました。劇には、職員も参加しました。子供たちの握手サービスには、皆さん前のめりになったりされるなど本当に喜ばれ嬉しそうに握手をされていました♪小さな子供たちの可愛い姿は、全ての人たちに笑顔をくれました。最後に、サプライズで手作りのプレゼントを頂き皆さん喜ばれていました。



居宅介護サービスセンター ふる里

【居宅介護サービスセンターふる里】とは…

介護全般の相談役となり、介護保険について、介護保険の申請代行、ケアプラン作成、介護サービスの紹介・支援などを行いケアマネージャーが皆様の心配事を専門的な立場で、安心した生活を送っていただく方向で解決いたします。

業務に関する手数料や、ご利用に係る料金は無料です。

24時間サービス体制をとっていますので、介護・福祉のアドバイザーとしてご家族の身近に置いてください。



十月の行事予定

◆ふる里10月行事 『ふる里 ミニミニ運動会』

15日(火)・16日(水)・17日(木)

- ◆生花教室 ～齊藤マサミ先生～ 7日(月)・29日(火)
- ◆書道教室 ～中村 朱実 先生～ 3日(木)・21日(月)
- ◆おはなしの部屋～鐘ヶ江先生他～ 25日(金)
※1 ふる里おはなしの部屋の時は、午前中入浴となりますので、皆様のご協力を宜しくお願いします。
- ◆押し花教室 ～中村壽美子先生～ 22日(火)
- ◆麻雀・将棋・囲碁 … 毎週水曜日午後



(2、9、23、30 実施予定です。)

今月の作品



生け花教室

右の写真は、ふる里の利用者さんの家で飼われている犬の写真です。今回、この写真を掲載した理由は、犬の中でも平均寿命をはるかに超えているからです。長生きできている理由を家族に伺ってみると『ご飯をしっかり食べている』との事でした。

私は、それを聞いて改めて『食べる』という事の大しさを感じました。皆さんもしっかり食べて、長生きして頂きたいと願っています。



ハノレ タロウ レム
編集後記 末永 直己